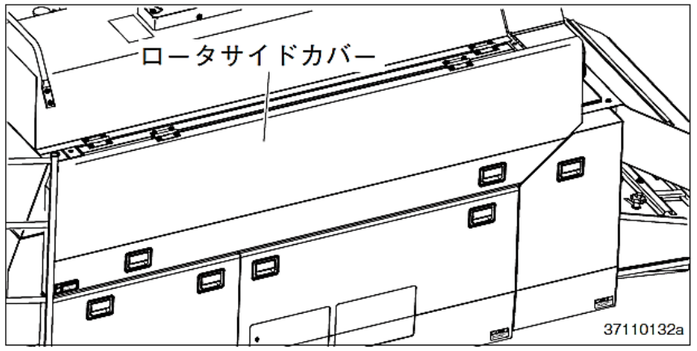
1. 作業手順

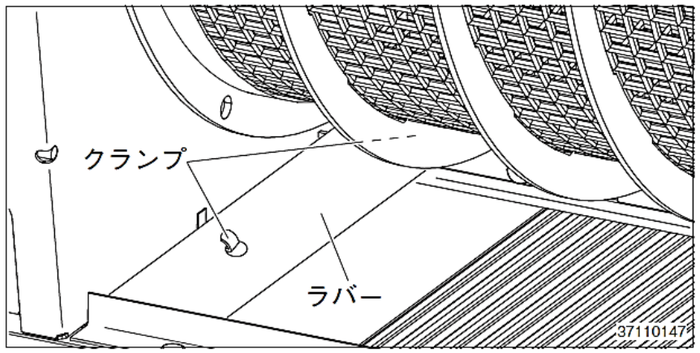
※注意
・作業中取り外した部品は再利用するものがあるので、なくさないように注意してください。(取付部品で風船番号の記載がないものは全て再利用品です。)
・基本的な作業は本機取扱説明書をご覧ください。

Ⅰ. 揺動流板の取外しかた

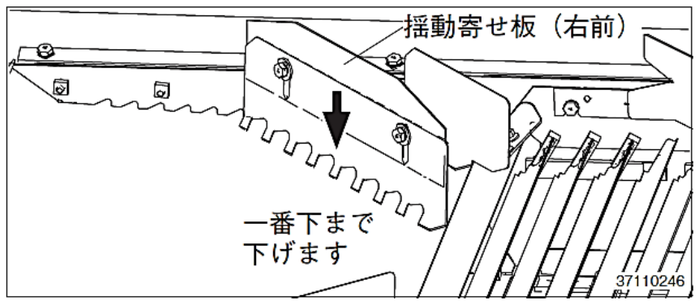
(1) ロータサイドカバーを開いてください。



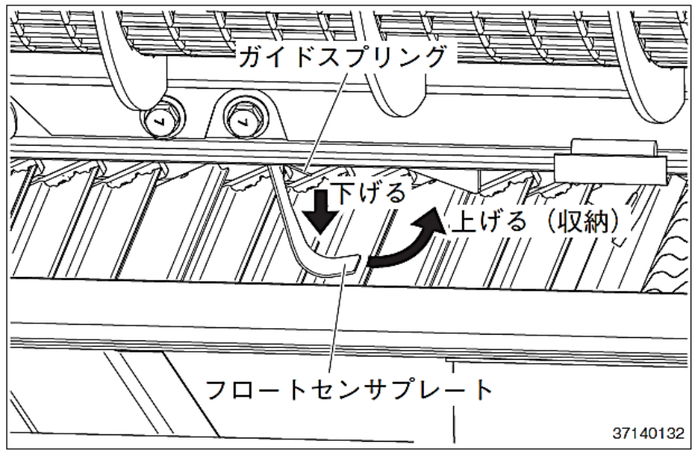
(2) 揺動流板先端のゴム板を持ち上げて、ラバーの穴にクランプを通して固定してください。(揺動流板の噛込みを防ぐため)



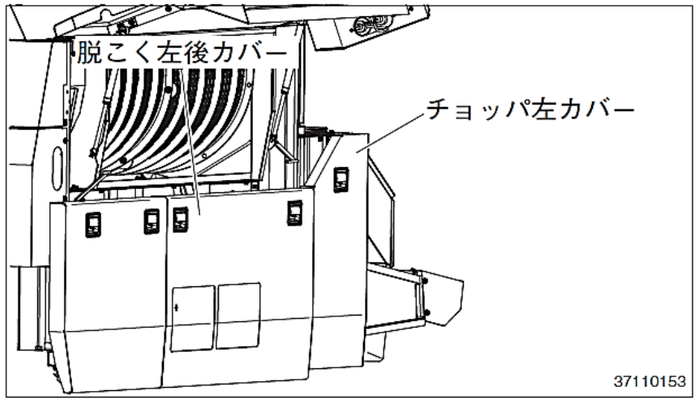
(3) 揺動寄せ板(右前)が上がっているときは、一番下まで下げてください。



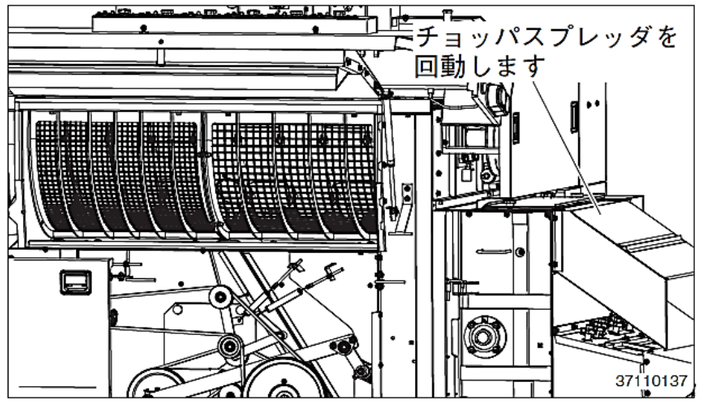
(4) フロートセンサプレートのガイドスプリングを下へ下げてから奥へ押し込みフロートセンサプレートを上へ上げ『**収納**』にします。(2箇所)



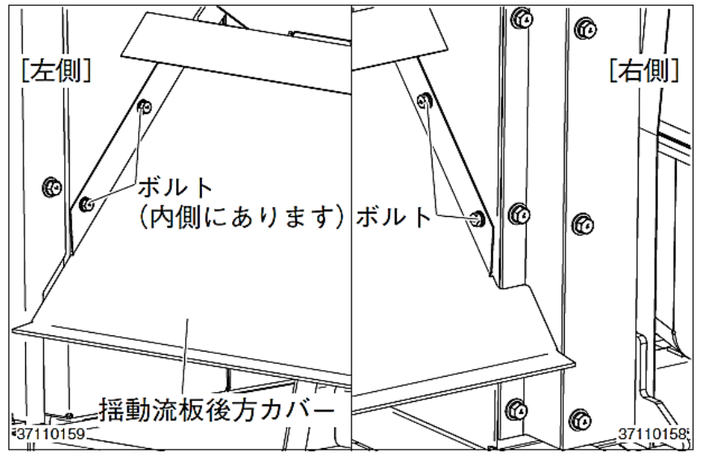
(5) 脱こく左後カバーとチョッパ左カバーを取外してください。



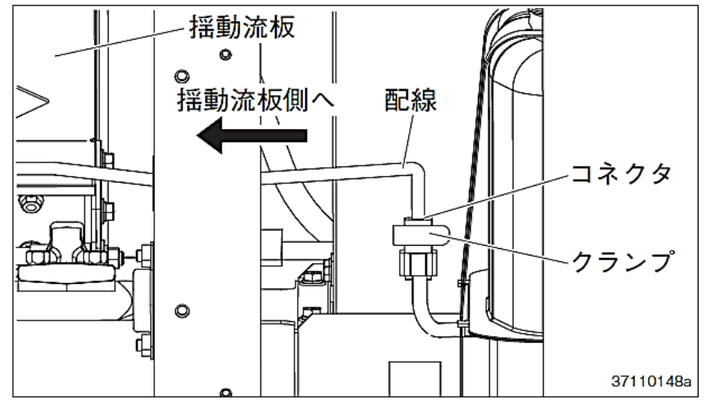
(6) チョッパスプレッダを回動してください。



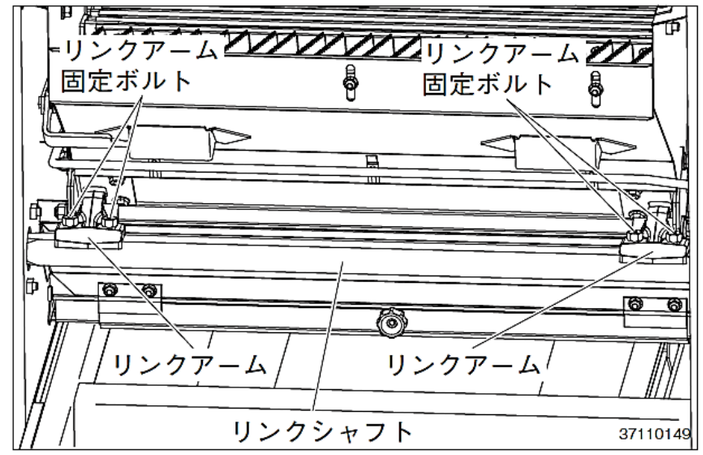
(7) 揺動流板後方カバーを取外してください。



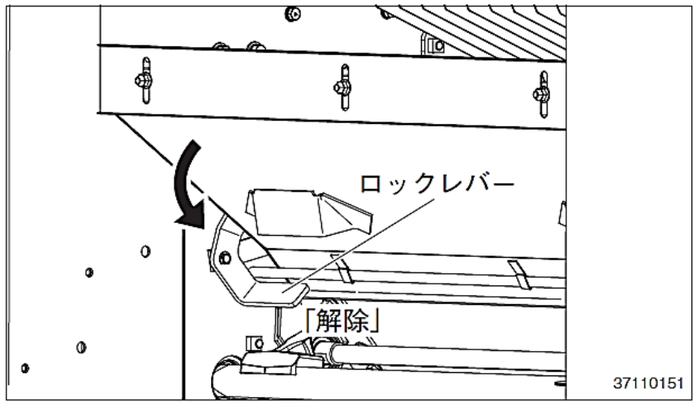
(8) クランプから配線を外して、コネクタを外し、配線を揺動流板側に引き出してください。



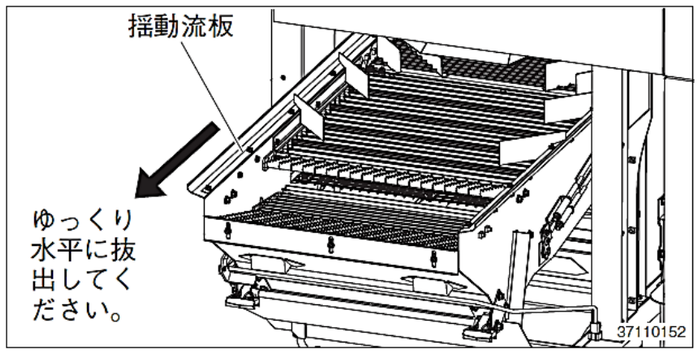
(9) 揺動流板後部のリンクアーム固定ボルト左右各2本を外してください。



(10) ロックレバーを『**解除**』位置に回動してください。



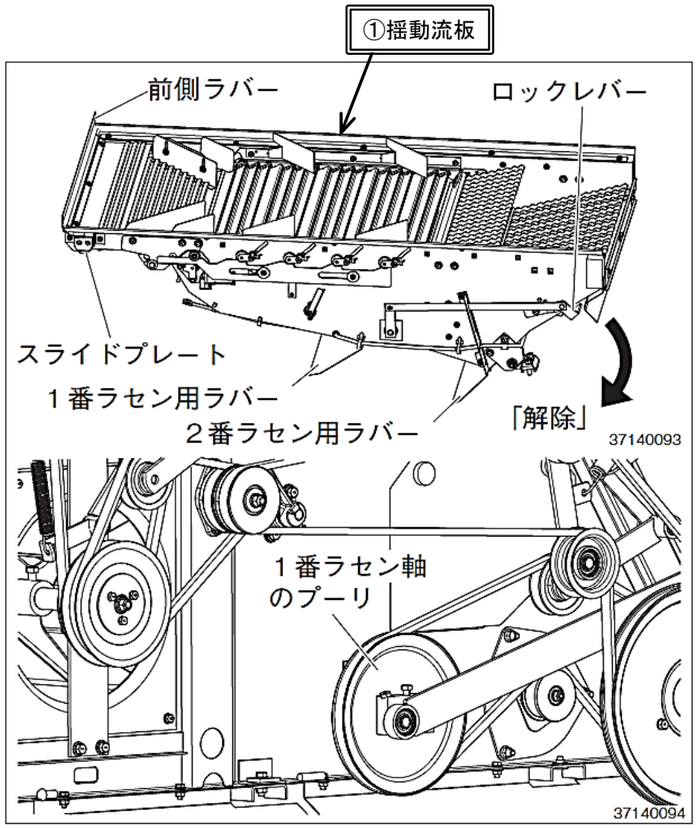
(11) 揺動流板を2人で保持した状態で後方へゆっくり水平に抜出してください。



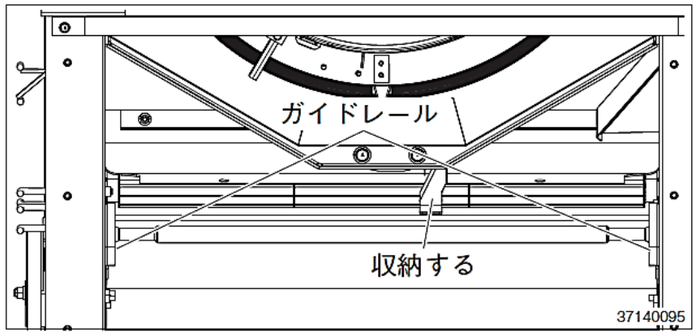
Ⅱ. 揺動流板の取付けかた

(1) リンクシャフトのネジ穴が真上に向くように1番ラセン軸のプーリを手で回してください。

(2) キット品の揺動流板後方左側のロックレバーを『**解除**』方向に操作してください。

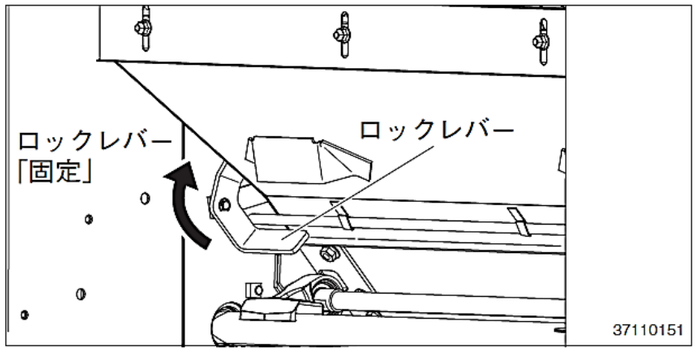


(3) 脱こく内部側面の左右のガイドレールに揺動流板先端のスライドプレートをのせ、少しずつ水平に押込んでください。(2人作業)

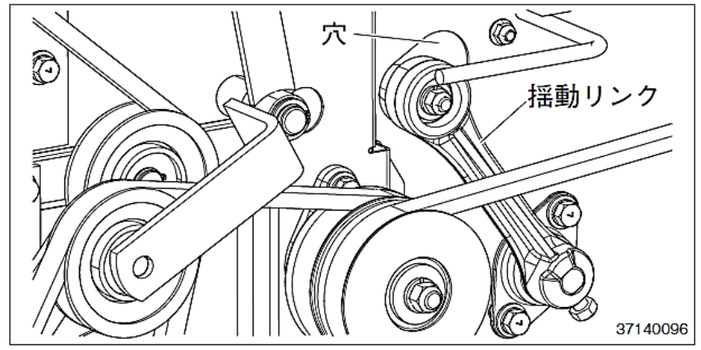


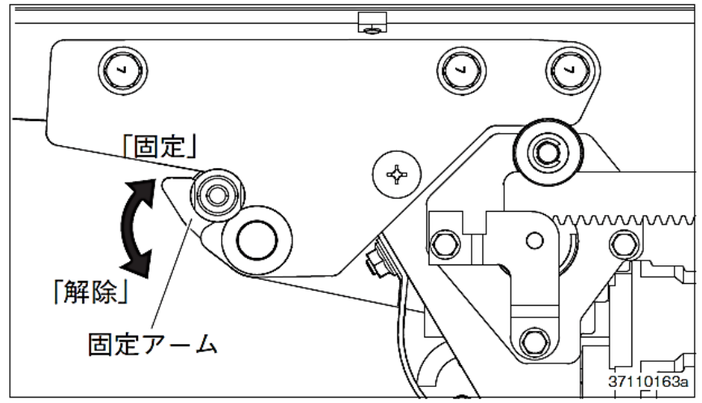
※ 揺動流板を脱着作業する前にフロートセンサプレートが収納されている(上がっている)ことを確認してください。下がったまま作業すると、センサおよびフロートセンサプレートが破損します。

(4) 揺動流板を最後まで押込んで、ロックレバーを『**固定**』位置に回動してください。



(5) 左揺動リンクの穴から固定アームがシャフトにかかっていることを確認してください。
(揺動流板のロック部が見えます。)

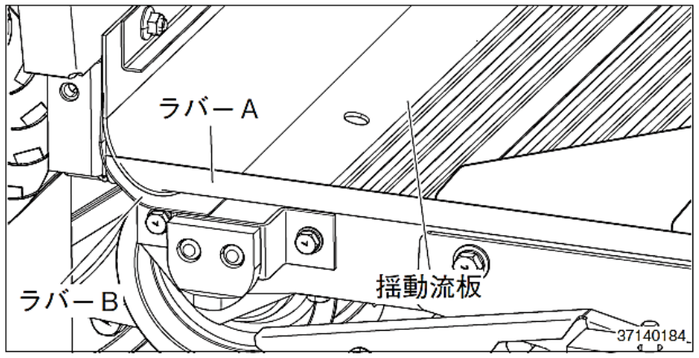




※ 固定アームがシャフトから外れている場合または確実に固定されていない場合は再度リセットし直してください。((2)から)

※ 揺動流板が正常にセットされていないと機械の破損の原因となります。
揺動流板は確実に奥まで押込んでロックレバーを確実に『**固定**』してください。

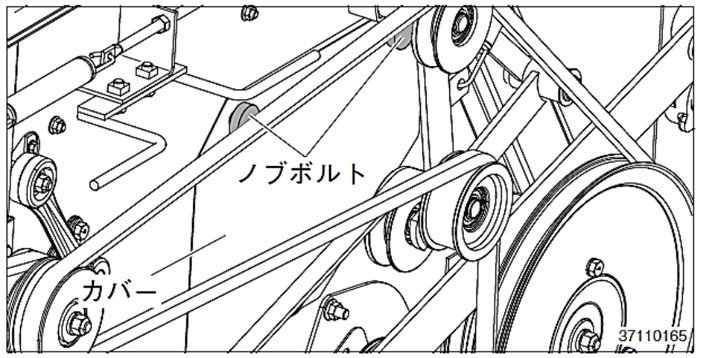
(6) 揺動流板側面のラバーAと前面のラバーBがかみこんで折曲がっていないことを確認してください。

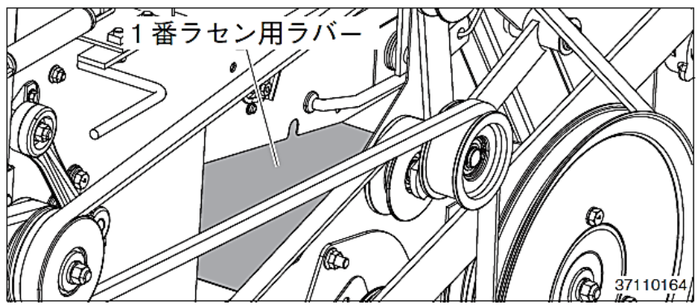


(7) 揺動流板下部の1番ラセン用ラバーが折曲がっていないことを以下の手順にて確認してください。

[確認の手順]

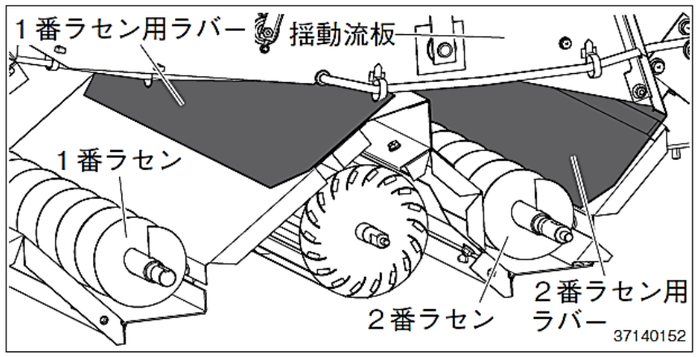
1. ノブボルトを2本外し、カバーを外してください。





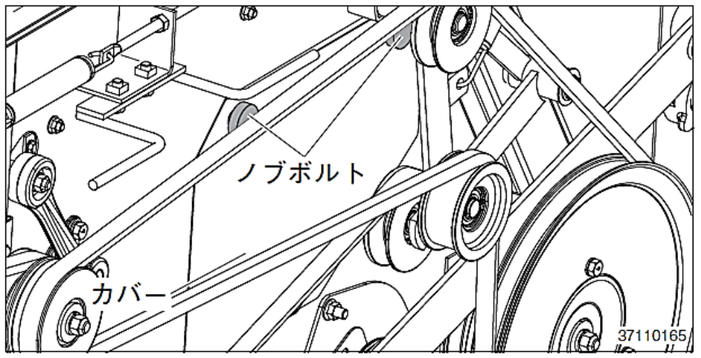
2. 1番ラセン用ラバーが1番ラセンの斜面部分に収まっているか確認してください。
正しくセットされていない場合はセットし直してください。

3. 揺動流板後部から見て、2番ラセン用ラバーが、2番ラセンの斜面部分に収まっているか確認してください。
正しくセットされていない場合はセットし直してください。

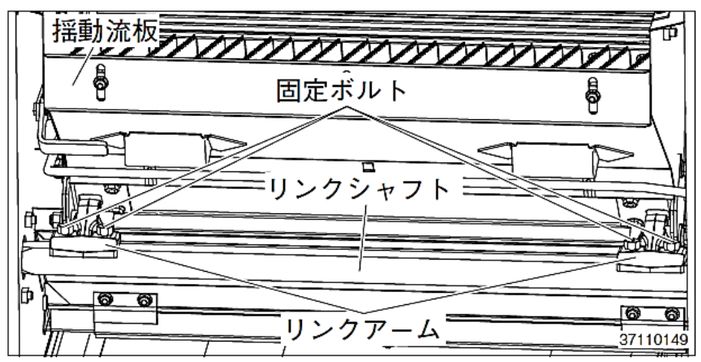


※ ラバーは正常にセットされていないと、こく粒もれの原因となります。

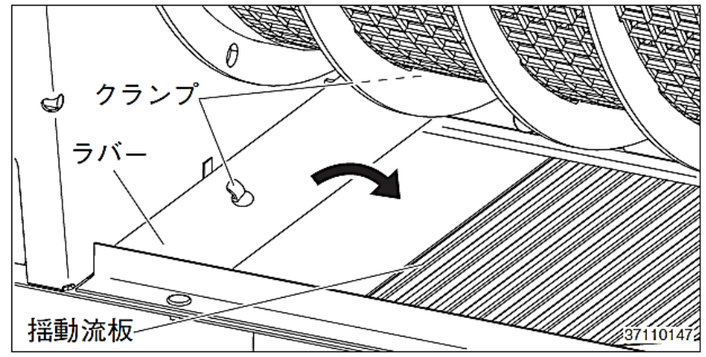
4. ラバーが正常にセットされていることが確認できたら、カバーをノブボルト2本で取付けてください。



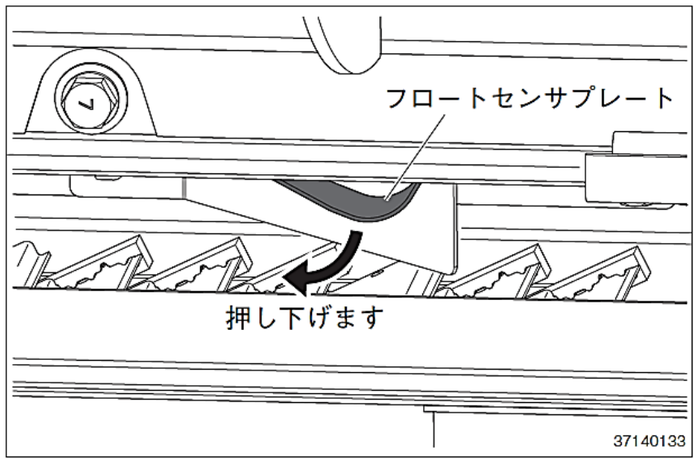
(8) 揺動流板を手前に引きながらリンクアームとリンクシャフトの取付け穴を合わせて、固定ボルトで確実に締め付けてください。



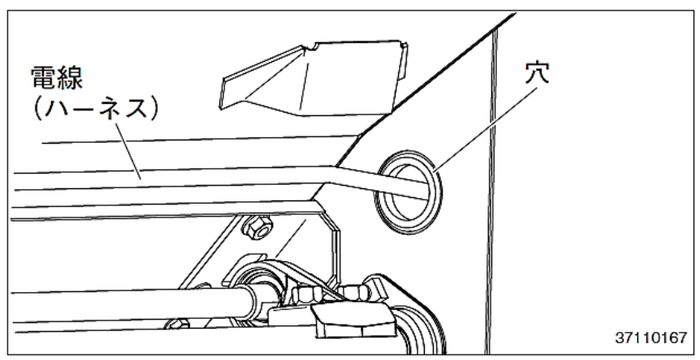
(9) 固定したラバーをクランプから外し、揺動流板の上にたらしてください。



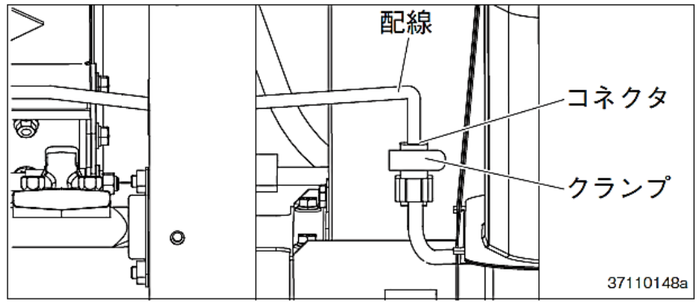
(10) 稲、麦は上げたフロートセンサプレートを押し下げます。(2箇所)
(大豆、そば、なたねは上げたままにします。)



(11) 配線(ハーネス)をゴムの付いた穴に通してグレンタンク側に出してください。

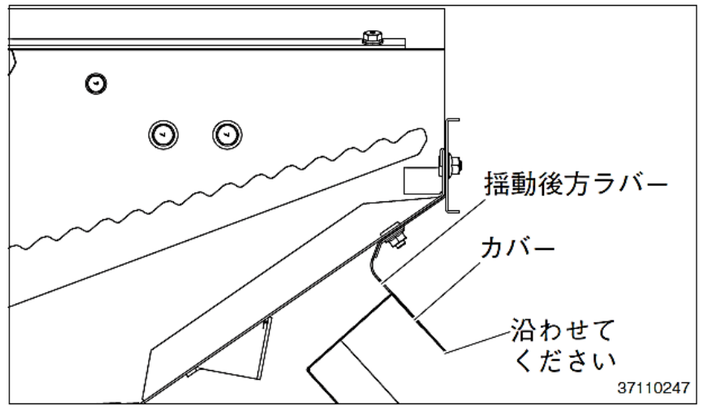


(12) コネクタを接続してください。



(13) 揺動流板後方カバーを取付けてください。

(14) 揺動後方カバーをカバーの上に沿わせて取付けてください。



(15) チョッパスプレッダを取付けてください。

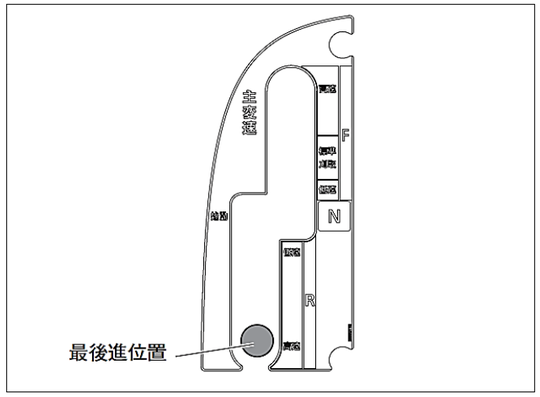
(16) ロータサイドカバーを閉じてください。

(17) 脱こく左後カバー、チョッパ左右カバーを取付けてください。

2. メモリバックアップ

以下の手順にて「選別フィン開度ポテンショ開・閉リミット」メモリバックアップを行います。

(1) メモリバックアップAを起動します。
① スタータスイッチ《**切**》位置を確認します。
② 主変速レバーを《**最後進位置**》にします。

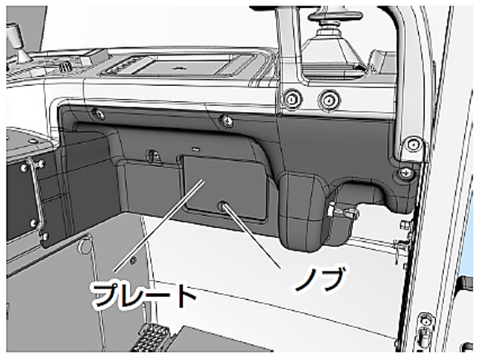


③ オーガ操作リモコンの手動旋回スイッチ《**右**》を押します。
④ 上記の操作を行いながらスタータスイッチ《**入**》にします。
起動すると電子ブザーが2回鳴ります。

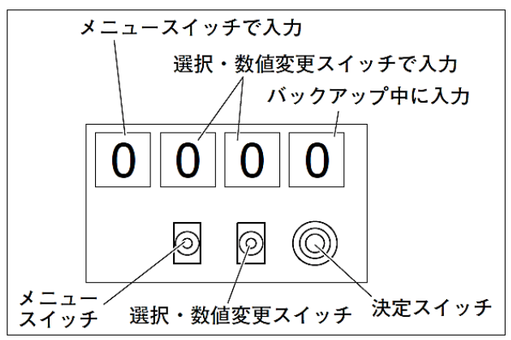
(2) コード『**1050**』を選択し、決定スイッチを押します。
◎コードの点滅表示が、点灯表示に変わります。

1 0 5 0 点灯 →書き込み準備状態

※ノブ・プレートおよび大きいグロメットを外すと7セグメント表示機があります。



※コードの選択はメニュースイッチと選択・数値変更スイッチを操作することで行います。



(3) もう一度、決定スイッチを押します。
◎フィン開度ポテンショが自動セットアップを開始します。
自動的に《フィン開》、《フィン閉》側のリミット位置まで動きます。
各リミット点でホーンが鳴ります。
ブザー断続音が2回鳴り、1050表示が1051に変わります。
1050点滅表示に戻ります。(バックアップ終了)

1 0 5 1 点灯 →書き込み完了
1 0 5 0 点滅

(4) スタータスイッチ切で終了します。

[部品一覧]

	部品番号	部品名称	数量	備考
1	3714 8231 00-	SIEVE ASSY (40P)	1	揺動板ASSY (40P)
2	3714 8269 00-	CHART,INSTALLATION	1	本紙 取り付け作業要領(4枚組)

